

ナチュラルガーデンの制作

フラワーファクトリ科 園芸デザイン部 2年 徳永姫菜

「ナチュラルガーデン」は15年ほど前から、ガーデニングのトレンド（流行）となっている。しかし、ナチュラルガーデンの定義は確立しておらず、日本では多くのガーデナーが自己流のナチュラルガーデンを提唱して制作・管理を行っているのが実態である。ナチュラルガーデン制作のプロを招き、ナチュラルガーデンについて学習した。

外部講師の指導を受けてナチュラルガーデンの制作を行う

2020年1月に、外部講師（BASE BOTANY 主催 藤井俊通氏）を招聘して、ナチュラルガーデンの制作技法を学んだ。バラの原種 カガヤンバラ をメインにしたナチュラルガーデンの制作に挑戦した。

ナチュラルガーデンの制作手順 ①バラフェンスの制作



10mのバラ用フェンスを制作した。

木杭： 2100mm 5本。 白木のモノ購入し、クレオソート処理後バーナーで焼いて、焼杭とした。

ワイヤー： 1.5mm 50m。

- ① 杭を1400mmの高さまで打ち込む。
- ② ワイヤーを30cm間隔で、4本横に張る。

② 植え込み（整地）



- ① 植栽場所の耕運
 - ② バーク堆肥・遅効性肥料（マグアンプK）すき込み
 - ③ 植え込み
- 植え終わったら花壇の表面の土が、平らになるよう整地し、バーク堆肥でマルチングを行う。

完成

2019年1月に、2本のカガヤンバラを定植した。カガヤンバラはつる性のバラであり、ワイヤーに誘引した。つる性の枝は10cm以上の間隔が空くように気を付けた。その他、クリスマスローズの定植も行った。3年後には、このバラがナチュラルガーデンの主景観として、美しく成長するように管理を行う。

*カガヤンバラは日本（沖縄）に自生する野生種のバラである。6月頃に大輪・一重の白い花を咲かす。ミツバチをはじめ多くの種類の昆虫が利用する。

